

ともだビジョン 2026（マニフェスト）

次の任期となる4年間は、市民の皆さんと対話を重ね共に作り上げた「松浦市総合計画 2020～2029」の総仕上げの期間と重なります。総合計画を策定した責任とこれまでの経験と実績を活かし、総合計画に掲げる目指すべき将来像の実現と松浦市の更なる発展を目指して、次のような施策に取り組めます。

1.学び育てるまち

- ・安心して産み育てられる子育て支援の更なる充実
- ・「生きる底力」を育む学校教育の推進
- ・全世代が参加できる生涯学習（文化・スポーツ）の充実
- ・子どもの豊かな成長を促す「木育」の推進

2.誇れるまち

- ・「アジフライの聖地松浦」の更なる知名度アップと世界進出
- ・日本の水中考古学をリードする「鷹島海底遺跡」の更なるシンカ（進化・深化）
- ・日本を救った鎌倉武士（松浦水軍）の知名度アップと観光振興
- ・松浦市戦略産品「松浦の極み」を中心とした生産者、事業者の所得向上

3.仕事をつくるまち

- ・農協・漁協と連携した農水産物の生産基盤の強化と販路拡大
- ・松浦産種雄牛「真乃介」「姫晴久」を活かした和牛振興
- ・スマート農業、スマート水産業の導入促進と担い手育成
- ・森林資源の有効活用と林業振興
- ・商工業の振興と規模拡大・人材確保への支援
- ・ふるさと納税を活用した生産者の設備投資への支援
- ・西部工業団地（仮称）の早期完成と企業誘致
- ・松浦魚市場既存施設の改修と省力化の推進
- ・水産加工団地、増設用地の確保と整備

4.未来へつづくまち

- 「まち」の魅力創造と「しごと」の育成による社会人口増の実現
- 立地適正化計画に基づく中心市街地の活性化
- 官民連携による「交流と賑わい」を創造する拠点整備
- 世代を越えて交流できる屋内遊戯施設「おもちゃ美術館」の整備
- 脱炭素社会に対応した松浦火力発電所の実現

5.安心、幸せのまち

- 西九州自動車道の整備促進
- 市内医療機関の存続に向けた支援制度の創設
- 高齢者・障がい者福祉の充実と社会参加への支援
- あらゆる分野における女性活躍の推進
- 様々な手法を活用した移動手段の確保
- 自主防災組織率 100%の実現
- 安全安心な通学路の維持整備

6.皆でチャレンジするまち

- 全小学校区への協働によるまちづくり運営組織の結成支援～実践
- 地域コミュニティの維持存続に向けた支援
- 「対話」によるまちづくりの推進
- 市民のチャレンジを応援する仕組みづくり